

## “CSDI” & Digital map for RISON TOKYO

# 日常に役立つ防災DXソリューション

未来の安心を創る

### 空間DX技術で工場・オフィスの防災を推進 更に日々の業務分析を通じて働き方改革を実現

「mapxus Driven by Kawasaki™」のサービスは、利用者様の居場所や働くエリアの記録や計測、分析といった作業をサポートします。日頃疎かになりがちな防災対策もデジタル化することで、平時の業務効率を向上させ、日々の管理業務の負担を軽減します。



### Wi-Fi技術の活用でコストを抑え、導入もスピーディ

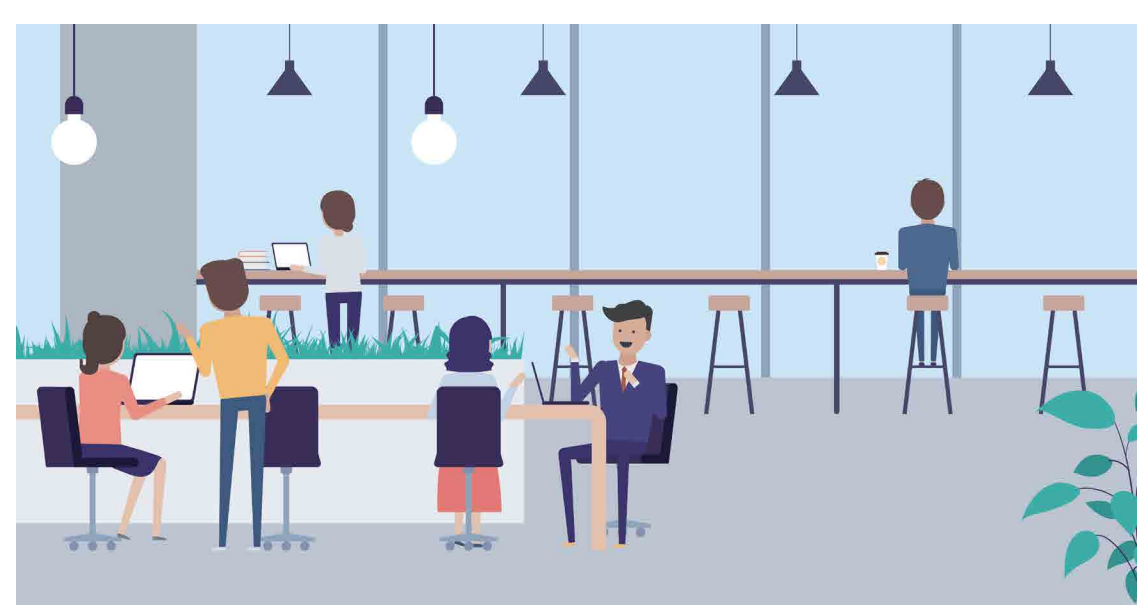
導入に際して、大掛かりなハードウェアは不要です。安価かつ迅速に施設全体をカバーできます。他の技術と比較して、格段にコストを抑えられる点が強みです。

#### お困りごと① 防災実務の属人化



備品管理を紙や Excelで行っていませんか？  
必要なときに、どこに保管したか分からなくなっていないですか？

#### お困りごと② 従業員の位置把握



フリーアドレス制を導入して、同僚の所在が分からなくなっていないですか？  
オフィスのどのエリアの使用頻度が高いか知りたくありませんか？

#### お困りごと③ 初動対応の周知不足



避難や災害発生時の初動行動、避難場所、避難対象者の名簿、保管物資、持ち出すべきものなどは、従業員に浸透していますか？

そんなお困りごと、mapxus Driven by Kawasaki™ が解決します

## 活用アイデア / 導入事例

### 平時の活用アイデア

#### 位置×デジタルタグで誰でも分かる物品、情報管理

#### 総務DXのスタートとして、先ずはここから始めてみませんか？

デジタルマップのアイコンに情報を追加するだけで、紙の煩雑な管理から解放されます。必要な情報に、必要な場所で、必要なタイミングでアクセス可能です。さらに、情報の一元管理が可能となり、組織全体での共有もスムーズに行えます。

例：キャビネット：写真、物品リスト、担当者  
コピー機：写真、マニュアル、メンテナンス情報、故障時の連絡先



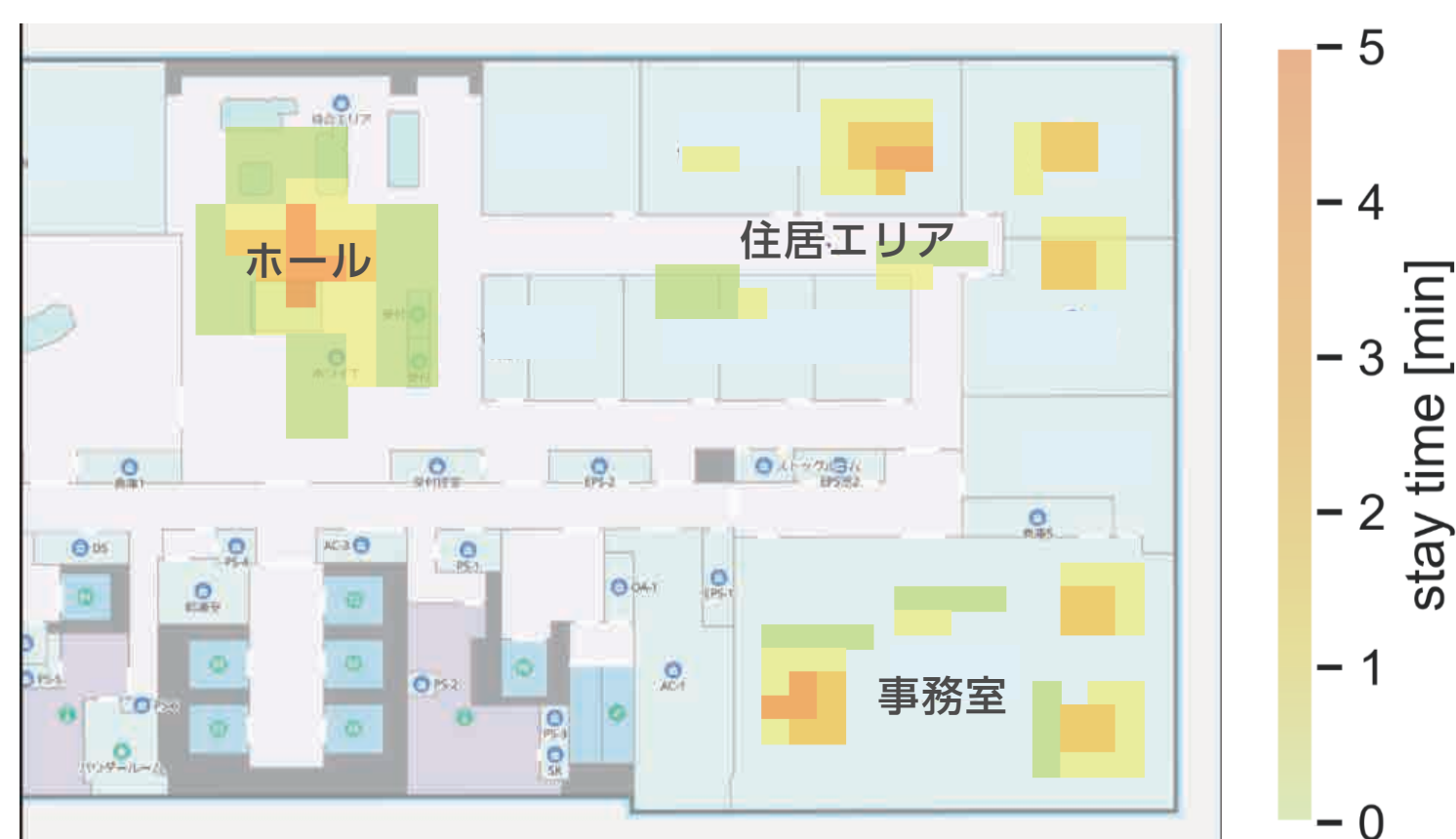
#### オフィスや工場のヒト／モノ／設備の動きの見える化

#### データ化、データ分析によって働き方改革／業務効率化を進めましょう！

利用者様の施設内での場所の滞在時間や移動軌跡が見える化することが可能です。

オフィス / 工場で活用することで、実務時間や打ち合わせ時間、移動した距離等を明らかにできます。

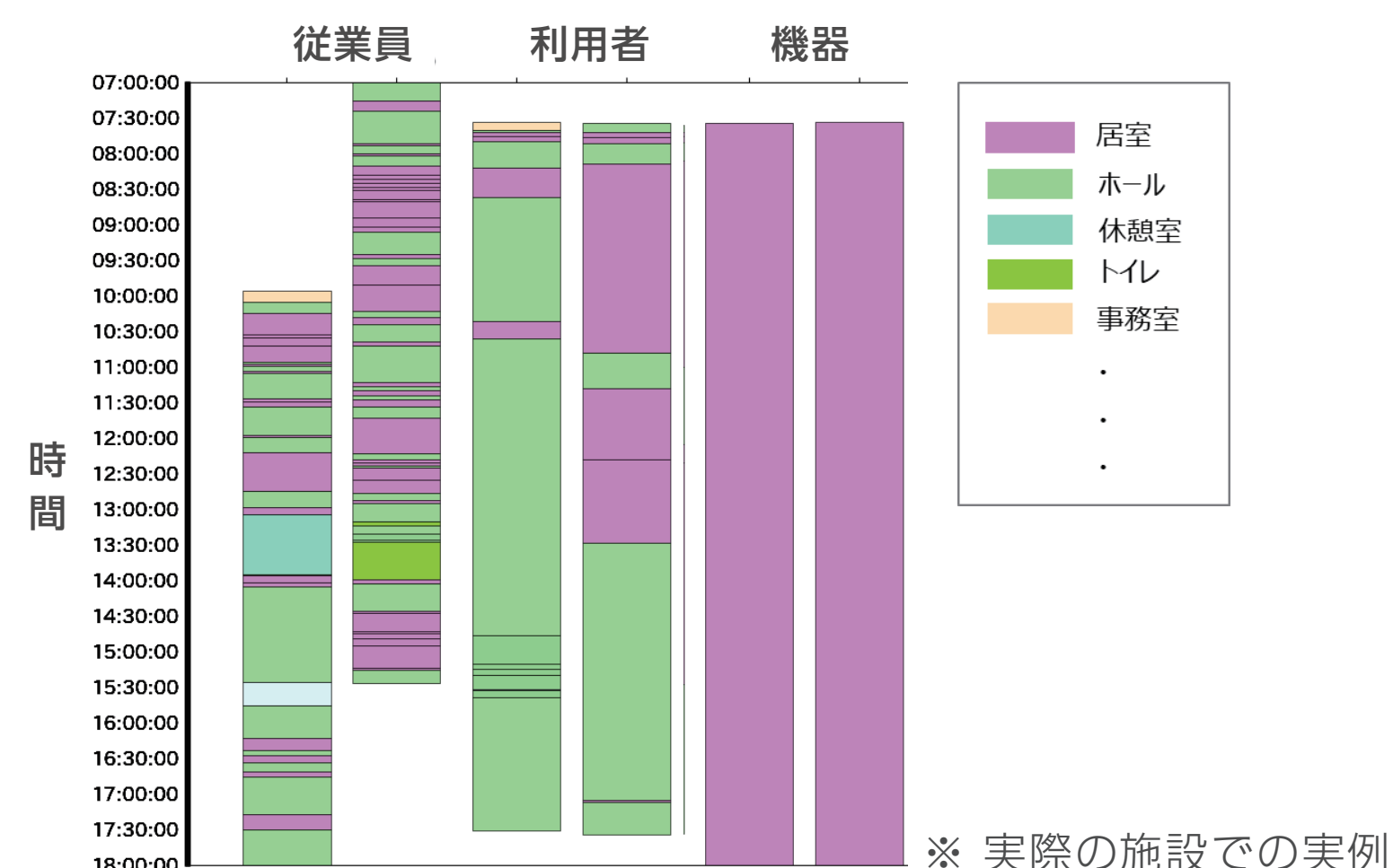
### 1 施設内ヒトの位置軌跡のヒートマップ化



※ある施設での実例をもとにしたイメージ図

施設内の特定のヒトの位置情報の軌跡を計測、1日当たり施設内のエリア滞在時間をヒートマップで可視化できます。従業員や利用者様の行動傾向の把握が可能です。

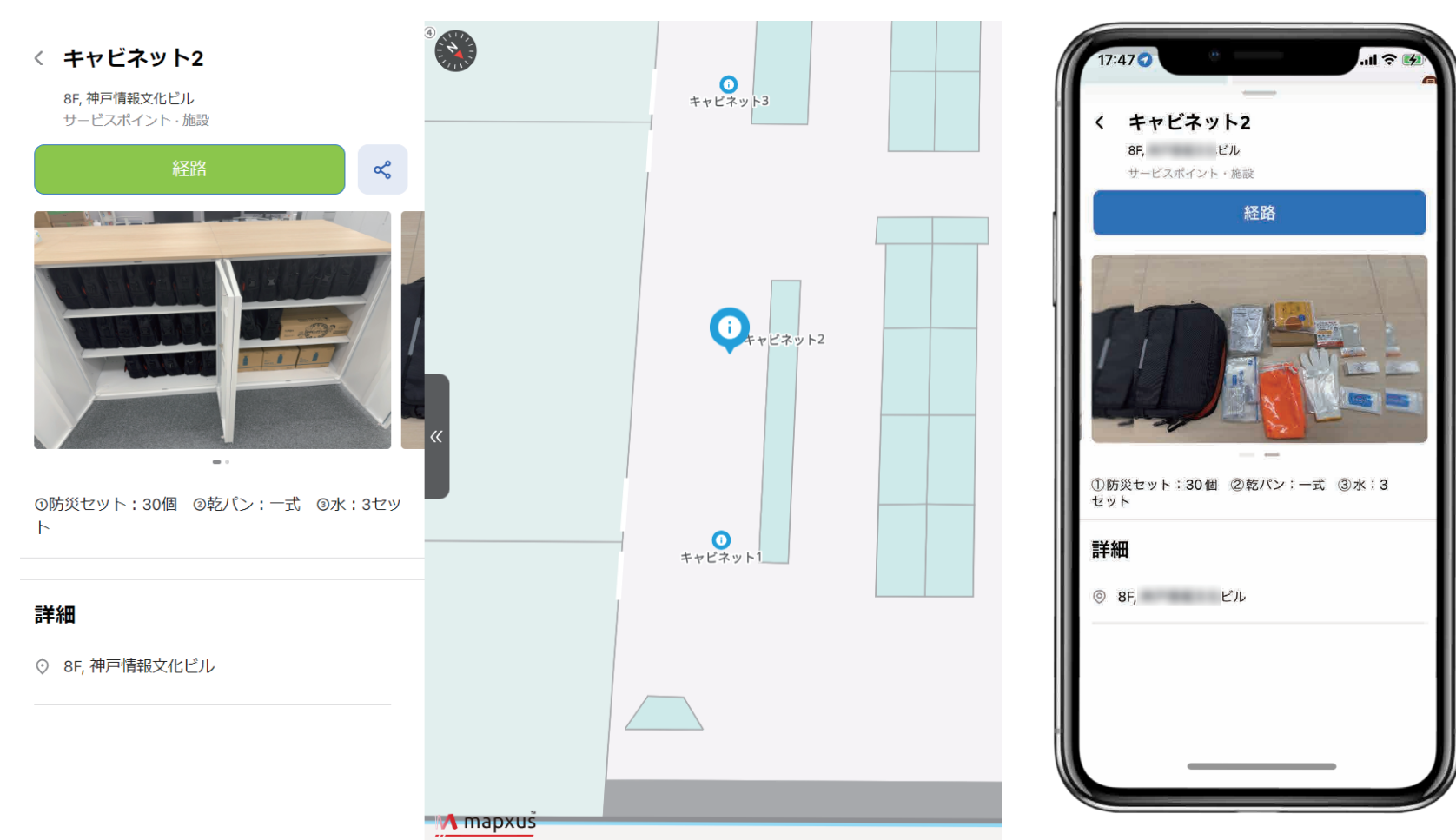
### 2 ヒト／モノの場所とタイムラインの見える化



※ 実際の施設での実例

従業員、利用者様、機器の位置情報とタイムラインを計測します。それぞれが、どの時間、どこにいたかを可視化することで従業員の勤務状況、機器の利用状況の分析が可能です。

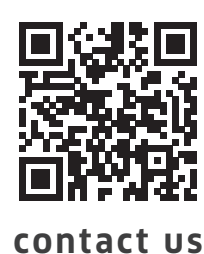
### 防災の活用アイデア



#### 災害発生への備え、デジタルマップの活用

災害が発生した際の初動対応は非常に重要です。事前に災害対応用の地図を作成しておくことで、災害時に迅速に地図を切り替え、非常通路や避難場所を分かりやすく案内することが可能になります。

従業員の安全確保と安否確認は欠かせません。デジタルマップに防災用備蓄の保管場所や防災マニュアルを登録しておくことで、安全確保をスムーズに行えます。また、従業員名簿を登録しておくことで、安否確認を正確に実施することが可能です。



contact us